

区のまちづくりの方向性について

第2回まちづくり懇談会における最終案	
まちづくりの方向性	概要
①自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	海、川、山、温泉などの豊かな自然環境を維持・活用するとともに、 地域の魅力ある歴史や文化等の地域資源を承継・活用したまちづくりを進める。
②人に優しく、快適で安全・安心なまちづくり	誰もが住みやすい環境づくりを進めるとともに、互いに支え合う安全で安心なまちづくりを進める。
③地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	地域コミュニティをはぐくむとともに、身近な地域資源を活用した住民の主体的かつ継続的な取組を進め、元気で活力のあるまちづくりを進める。
④人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	地域資源や観光資源などを活用し、近隣市町____ との連携も図りながら、イベントの開催や観光の振興などを進め、活発な交流やにぎわいのあるまちづくりを進める。



事務局修正報告	
まちづくりの方向性	概要
(修正なし)	海、川、山などの豊かな自然環境を維持・活用するとともに、湯来温泉や湯の山温泉を始めとした魅力ある歴史や文化等の地域資源を承継・活用したまちづくりを進める。
(修正なし)	誰もが住みやすい環境づくりに <u>取り組む</u> とともに、互いに支え合う安全で安心なまちづくりを進める。
(修正なし)	地域コミュニティを <u>育む</u> とともに、身近な地域資源を活用した住民の主体的かつ継続的な取組を <u>促進</u> し、元気で活力のあるまちづくりを進める。
(修正なし)	<u>コイン通りや五日市埠頭などの地域資源</u> を活用し、近隣市町である <u>廿日市市、大竹市、安芸太田町</u> との連携も図りながら、イベントの開催や観光の振興などに <u>取り組み</u> 、活発な交流やにぎわいのあるまちづくりを進める。